



ポリクリック
シリーズ

複合フリットコアドリル 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は大切に保管し、必要なときに読み返してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- △警告** 誤った取り扱いをしたときに、使用者または第三者が死亡や重傷を負うおそれがある内容
- △注意** 誤った取り扱いをしたときに、使用者または第三者が軽症を負う危険や物的損害の発生するおそれがある内容

警 告

- ①無理な姿勢で作業しないで下さい。常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
高所作業時には安全帶着用等の安全衛生規則に則った作業をしてください。
- ②作業時の服装には十分注意し、袖やズボンのすそ等が巻き込まれないようにしてください。
- ③目に切粉が入らないよう、保護メガネを必ず着用してください。また、粉じんの多い作業では、粉じんマスクを併用し、騒音の大きい作業では、耳栓やイヤーマフ等防音保護具を着用してください。
- ④指定された用途以外に使用しないでください。また、改造や分解は絶対にしないでください。
- ⑤作業中は振り回されないように、電動工具を両手で確実に保持してください。
- ⑥高所作業では切削片の飛び出し、落下的危険がありますので、十分注意してください。
- ⑦カッター・センタードリルの着脱時は、ばねにより押し出される構造になっています。落下・破損に注意してください。高所作業では特に注意してください。
- ⑧穴あけ直後のカッターや切削片は熱くなっています。火傷をしないよう保護手袋等を着用してください。
ただし、カッターや回転中は巻き込まれる危険がありますので、保護手袋は着用しないでください。
- ⑨カッター及びセンタードリルの着脱時は、保護手袋を着用し、刃先やセンタードリルでけがや火傷をしないように、注意してください。
- ⑩カッター着脱時ストッパーは、ばね力で強く押し出されますのでシャンクとストッパーの隙間に手や指を挟まないように注意してください。
- ⑪製品の着脱時は電動工具の電源を必ずコンセントから抜いて作業を行ってください。
- ⑫ご使用になる電動工具の「取扱説明書」をよく理解された上で、ご使用ください。

注 意

- ①使用する製品・サイズにあった電動工具を使用してください。
- ②電動工具は回転モード以外で使用しないでください。ハンマー（打撃）・振動モードでの使用はカッター及びセンタードリルの破損原因となります。
- ③穴あけ途中では、絶対に回転を止めないでください。（刃先が噛み込み、抜けなくなる場合があります）
回転を止める場合は、カッターを穴あけ対象物から引き抜いた後で止めてください。途中で回転を止めた場合は、回転を止めたままゆっくりカッターを引き抜いて下さい。
- ④切削片がカッターから出にくい場合はカッターをシャンクから外し、棒状の物で刃先側へ押し出してください。
- ⑤1次毎にカッター内の切削片、切粉を取り除いてから作業をしてください。
- ⑥カッターは変形しないように注意して取り扱ってください。また、変形したカッターは使用しないでください。

本製品について

● 仕様

| 刃先径(mm) | 有効長(mm) | 全長(mm) |
|-----------|-----------|----------|
| 20~48 | 50 | 70 |
| 50~160 | | 77 |

※有効長が 50 mm 以上の場合は、弊社「ガルバウッドコアドリル」をご使用ください。

※金属部分が厚さ 1 mm 以上ある複合材は、穴あけできません。あらかじめ、金属部分を弊社「ホールソー 378」等で穴あけ後、ご使用ください。
シャンク：ポリクリックシャンク S、L、X

● センタードリル

| 品名 | 品番 | トリル径×全長(mm) | 適合刃先径(mm) | 適合シャンク |
|----------------|----------|---------------|-------------|--------|
| センタードリルS | PCHCDS | 8.0X120 | 20~48 | |
| センタードリルL | PCHCDL | 9.3X140 | 50~160 | |
| センタードリルSH | PCFCDSH | 8.0X100 | 20~48 | |
| 超硬銳角センタードリル120 | PCBHD120 | 10.0X120 | Sシャンク | |
| 超硬銳角センタードリル140 | PCBHD140 | 10.0X140 | Lシャンク | |

作業場所が狭く、標準のセンタードリルが長い場合は、下記全長の短いセンタードリルをご使用ください。

- Sシャンク用 : 8.0×100L 品番 : PCFCDSH
- Lシャンク用 : 8.0×120L 品番 : PCHCDS

● シャンク

| 品名 | 品番 | 適合刃先径(mm) | 仕様 |
|---------------------|-----------|-------------|------------------------|
| Sシャンク | PCSKS | 49以下 | 10mmストレートシャンク |
| Sシャンク SDSプラス | PCSKSR | | SDSプラスシャンク（軽量ハンマードリル用） |
| Sシャンク 200L | PCSKS200 | 29~49 | 10mmストレートロングシャンク |
| Sシャンク SDSプラス 200L | PCSKSR200 | | SDSプラスロングシャンク |
| Lシャンク | PCSKL | 50~225 | 13mmストレートシャンク |
| Lシャンク SDSプラス | PCSKLR | | SDSプラスシャンク（軽量ハンマードリル用） |
| Lシャンク(10mm) | PCSKLT | 50~80 | 10mmストレートシャンク |
| Lシャンク 200L(13mm) | PCSKL200 | | 13mmストレートロングシャンク |
| Lシャンク SDSプラス 200L | PCSKLR200 | 50~225 | SDSプラスロングシャンク |
| Lシャンク 200L(10mm) | PCSKLT200 | | 10mmストレートロングシャンク |
| Xシャンク SDSプラス | PCSKXR | 50以上 | SDSプラスシャンク（軽量ハンマードリル用） |
| Xシャンク SDS-max 回転モード | PCSKXMXK | | SDS-maxシャンク |

● 使用条件

《電動工具の適正回転速度／消費電力の目安》

| 刃先径(mm) | 回転速度(min ⁻¹) | 消費電力 |
|-----------|---------------------------|--------|
| 20~48 | 1500~800 | 550W以上 |
| 50~80 | 1100~700 | 650W以上 |
| 85~160 | 1100~500 | 750W以上 |

注意：上記は弊社標準条件においての目安です。
被削材の材質や固定方法等により異なります。

- 刃先径 75 mm 以上で手持ち電動工具ご使用の場合は、クラッチ付き電動工具をご使用ください。
- ボール盤を使用するとより安全に作業ができます。特に、刃先径 100 mm 以上をご使用される場合はお薦めします。

△ 回転モード以外で使用しないでください。

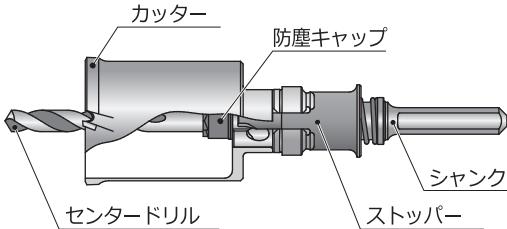


ユーザーと共に歩む
株式会社 **ミヤナガ**

受注センター

受付窓口 ☎ 0120-81-3875-14
〒673-0443 兵庫県三木市別所町巴19番地
URL <http://www.miyanaga.co.jp> FAX ☎ 0120-3875-17
495730-10

●構成図



使用方法

- ①「使用条件」の欄を参考に、刃先径に適した電動工具をご使用ください。
- ②シャンクを取り付けてください。
- ③カッターを取り付けない状態で右項の「センタードリルの着脱方法」をご覧になり、センタードリルをシャンクに取り付けてください。
- ④穴あけ位置中心にセンタードリルを当て、電動工具を回転させセンタードリル穴をあけてください。
(センタードリル貫通後にカッターが被削材に急激に当たるのを防ぐために、先にセンタードリル穴だけをあけてください)
- ⑤カッターのシャンクへの取り付けは下項の「カッターの取り付け方法」を参考にしてください。
※Sシャンク仕様のカッターで刃先径22.4mm以下を取り付ける場合は、「防塵キャップ」をはずさないと取り付けてできません。
- ⑥カッターが被削材に接した後、切削が安定するまで2~3秒程度ゆっくりと切り込んでください。
- ⑦穴あけ完了後、カッターは回転させたまま引き抜いてください。
- ⑧切削片がカッターより出しにくい場合は、カッターをシャンクから外し棒状の物で刃先側へ押し出してください。

●防塵キャップ

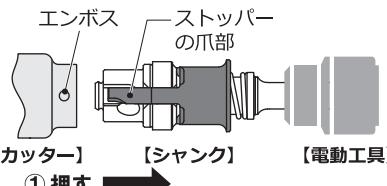
- ・ポリクリックシャンク(S・L・Xシャンク)には、センターピンやセンタードリル挿入口へ切粉が入るのを防ぐために防塵キャップが付いています。(下図)
- ・防塵キャップを装着したまま、センターピン・センタードリルの着脱が可能です。
(Sシャンク仕様のカッターで、刃先径22.4mm以下の場合ははずしてください)
- ※単品での発売も行っています。

Sシャンク用 : 品番 PCBCS
L・Xシャンク用 : 品番 PCBCL

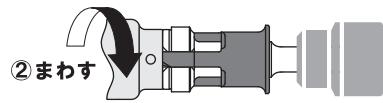


●カッター取り付け

- 1 電動工具にシャンクを取り付けてください。
- 2 カッターのエンボス(丸型凸部)をシャンクのストッパーの爪部に合わせ、そのままカッターをシャンク側(矢印①)に押してください。
注 カッターとシャンクに付着している切り粉やごみ等の異物は取り除いてください。

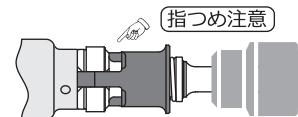


- 3 カッターをシャンク端面まで押し込んだ状態で、カッターを刃先側から見て右方向(矢印②)に回してください。



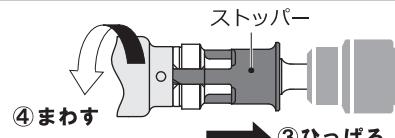
- 4 カチッと音がして、カッターがシャンクに固定されます。最後にカッターを引っ張って、しっかりと固定されたことを確認してください。

注 指を挟まれケガをするおそれがありますので、ストッパーの付近に手を添えないでください。



●カッター取り外し

- 1 シャンクのストッパーを電動工具側(矢印③)に引き上げた状態で、カッターを刃先側から見て左方向(矢印④)に回してください。



- 2 ストッパーを引っ張っている力を少しずつ緩めてください。カッターがストッパーによって押し出され、取り出せます。

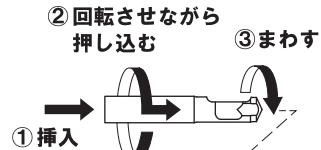


注 ストッパーから手を離すとカッターが飛び出しますので、ご注意ください。特に、高所作業時は落下の恐れがありますので注意してください。

●センタードリルの着脱方法

- ①センタードリルをシャンクに挿入してください。
- ②センタードリルを回転させながら押し込むと、シャンク内の突起とセンタードリルのL型溝の位置が合い、センタードリルはさらにシャンクの奥まで入ります。
- ③センタードリルを奥まで押し込んだ状態で、さらに刃先側から見て右方向(矢印③)に90度回転させて、センタードリルを固定してください。
- ④取り付け後、センタードリルを引っ張っても抜けない事を確認してください。

注 センタードリルのシャンク挿入部にグリスを塗布してください。センタードリルL型溝の変形が軽減されます。



- ⑤取り外す時は、センタードリルを軽く押し込みながら、刃先側から見て左方向に90度回転させて抜き取ってください。
(センタードリルは押し込みすぎると回転しません)

